

第50回研究集会

総合型地域スポーツクラブ経営の本質を問うⅤ

地域スポーツクラブにおけるダイバーシティ・マネジメント

日本体育・スポーツ経営学会では、これまで4回にわたり「総合型地域スポーツクラブ経営の本質を問う」と題する研究集会を開催してきた。今年度の第50回研究集会では、その第5弾として、「地域スポーツクラブにおけるダイバーシティ・マネジメント」をサブテーマとし、「多様性」に焦点を当てて、クラブ経営の本質に迫りたい。

近年よく耳にする「ダイバーシティ」とは、直截には「多様性」つまり様々な属性や性質の違いを意味する用語である。組織におけるダイバーシティの問題は、人の属性（性、身体状況、世代人種、国籍、宗教、職業、社会経済的地位）だけでなく、価値観やパーソナリティ、ライフスタイルなど、極めて多岐にわたる次元を含んでいる。グローバル化の進展、人権意識の高まりとともに、近年では企業を中心とするあらゆる組織体がダイバーシティの推進に向けて注力している。しかし、わが国では従来（特にスポーツの世界では）、人の属性別に棲み分けることを慣例とし、多様性や異質性を認め受容し、そしてそれを積極的に活用するという意識が希薄であったためか、未だダイバーシティ・マネジメントの実践化には課題も多い。

ところで、周知のように総合型地域スポーツクラブは、「多種目・多世代・多目的」を主たる特徴として登場したスポーツ界のイノベティブな構想であった。これまで長い間、わが国のスポーツシステムは、性・年齢・種目・競技レベル・志向性・価値観などを同じくするプレイヤーたちが小集団を形成し、集団同士は互いに関わり合い、交わり合うことなく散在するという分断化された閉鎖的システムを形成してきた。これに対し、総合型地域スポーツクラブは、多様な属性とニーズをもつ異質な地域住民が一つのクラブの仲間としてメンバーシップを共有し、これまで出会うことのなかった人々とコミュニケーションを深めることで、互いを理解・受容し、共存することでスポーツの振興やスポーツ・コミュニティの形成にとどまらず、新たな公共の担い手として地域コミュニティ全体の再構築に寄与することが期待された。また、多様性は新たな価値創造の源泉であるともいわれるように、総合型地域スポーツクラブの繁栄は、「新たなスポーツ文化の創造」を実現する可能性に満ちている。しかしながら、現実のクラブでは、残念ながら多様性の受容・交流・共存が期待するほど推進されているとはいえない状況にある。その原因は何か、また、その障害を克服するにはどのような経営方法が有効的なのであろうか。

本研究集会では、スポーツへの参加を「全ての人々の権利」（スポーツ基本法）として全面的に保障することを可能とする、クラブ経営の方向性と具体的な方策を探究する。

基調講演

「ダイバーシティ・マネジメント研究の動向

—多様性をいかすことの意義と方法—

演者：有村 貞則 氏（山口大学）

研究報告

「成長する地域スポーツクラブの条件」

報告者：清水 紀宏 氏（筑波大学／本学会理事長）

ケーススタディ

「総合型クラブにおけるダイバーシティ・マネジメントの現状と課題」

コーディネーター：作野 誠一 氏（早稲田大学／本学会理事）

①世代とレベルを超えた活動の成果と今後の課題

小澤 淳 氏（習志野ベイサイドスポーツクラブ事務局長）

②親子種目の導入効果と今後の課題

篠島 幹昌 氏（ふじみ野ふあいぶるクラブ会長）

パネルディスカッション

「総合型クラブにおける

ダイバーシティ・マネジメントの推進方策と期待される効果」

コーディネーター：作野 誠一 氏（早稲田大学／本学会理事）

①ダイバーシティ・マネジメントの意義と課題

水野 基樹 氏（順天堂大学）

②総合型クラブにおけるダイバーシティ・マネジメントの可能性

木村 和彦 氏（早稲田大学／本学会副会長）

③アダプテッドスポーツの立場からみた総合型クラブのダイバーシティ・マネジメント

金山 千広 氏（神戸女学院大学）

Timetable

開会あいさつ

13:00～13:05

基調講演

13:05～14:05

(休憩)

14:05～14:15

研究報告

14:15～14:45

ケーススタディ

14:45～15:30

(休憩)

15:30～15:40

パネルディスカッション

15:40～17:20

閉会あいさつ

17:20～17:30

※詳細は裏面をご覧ください

■プログラム

- 12:30～ 受付開始
- 13:00～13:05 開会あいさつ：清水 紀宏 氏（筑波大学／本学会理事長）
- 13:05～14:05 基調講演「ダイバーシティ・マネジメント研究の動向―多様性をいかすことの意義と方法」
演者：有村 貞則 氏（山口大学）
- 14:05～14:15 <休憩>
- 14:15～14:45 研究報告「成長する地域スポーツクラブの条件」
報告者：清水 紀宏 氏（筑波大学／本学会理事長）
- 14:45～15:30 ケーススタディ「総合型クラブにおけるダイバーシティ・マネジメントの現状と課題」
コーディネーター：作野 誠一 氏（早稲田大学／本学会理事）
①世代とレベルを超えた活動の成果と今後の課題
小澤 淳 氏（習志野ベイサイドスポーツクラブ事務局長）
②親子種目の導入効果と今後の課題
篠島 幹昌 氏（ふじみ野ふあいぶるクラブ会長）
- 15:30～15:40 <休憩>
- 15:40～17:20 パネルディスカッション
「総合型クラブにおけるダイバーシティ・マネジメントの推進方策と期待される効果」
コーディネーター：作野 誠一 氏（早稲田大学）
①「ダイバーシティ・マネジメントの意義と課題」
水野 基樹 氏（順天堂大学）
②「総合型クラブにおけるダイバーシティ・マネジメントの可能性」
木村 和彦 氏（早稲田大学／本学会副会長）
③「アダプテッドスポーツの立場からみた総合型クラブのダイバーシティ・マネジメント」
金山 千広 氏（神戸女学院大学）
- 17:20～17:30 閉会あいさつ：柳沢 和雄 氏（筑波大学／本学会会長）

◆ 日 時：2015年1月24日（土） 13:00～17:30（受付12:30～）

◆ 会 場：早稲田大学東伏見キャンパス79号館(STEP22)205教室
〒202-0021 東京都西東京市東伏見3-4-1
西武新宿線 東伏見駅下車（高田馬場駅から17分）南口すぐ
<http://www.waseda.jp/jp/campus/higashifushimi.html>



◆ 定 員：200名

◆ 参加費（資料代を含む）：当日会場にてお支払いください

一般会員 2000円，学生会員 1000円，非会員社会人 3000円，非会員学生 2000円

◆ 参加申し込み方法

参加を希望される方は、参加申し込み書を下記学会事務局までお送りいただくか、電話・FAX・電子メールのいずれかの方法で①氏名、②連絡先（住所・電話番号・メールアドレス）、③所属をご連絡ください。

◆ 主催：日本体育・スポーツ経営学会 共催：日本体育学会体育経営管理専門領域

<参加申し込み・お問い合わせ先>

〒305-8574

茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学体育科学系体育経営学研究室

電話/FAX: 029(853)6363 E-mail: jimukyoku@jsmpes.jp